

BlueFairy: 場所共有型SNSプラットフォームの開発

— 誰と一緒にいるのか？ここはどんな人間関係なのか？ — 岩崎 健一郎



図1:近隣BluetoothデバイスのMACアドレス取得の開発技術概略

本プロジェクトの目的は、携帯端末に搭載されたBluetoothを用いて、「実世界で誰と一緒にいるか」の情報をリアルタイムかつ低コストで取得するためのシステム BlueFairyを開発することである。BlueFairyは、Bluetoothの個別識別可能なMACアドレスが常時公開されている仕様を利用してユーザが「実世界で誰と一緒にいるのか」の情報を取得する。

また、BlueFairyを活用するプラットフォーム、API、サンプルアプリケーションを開発し、公開と普及させることが目的である。

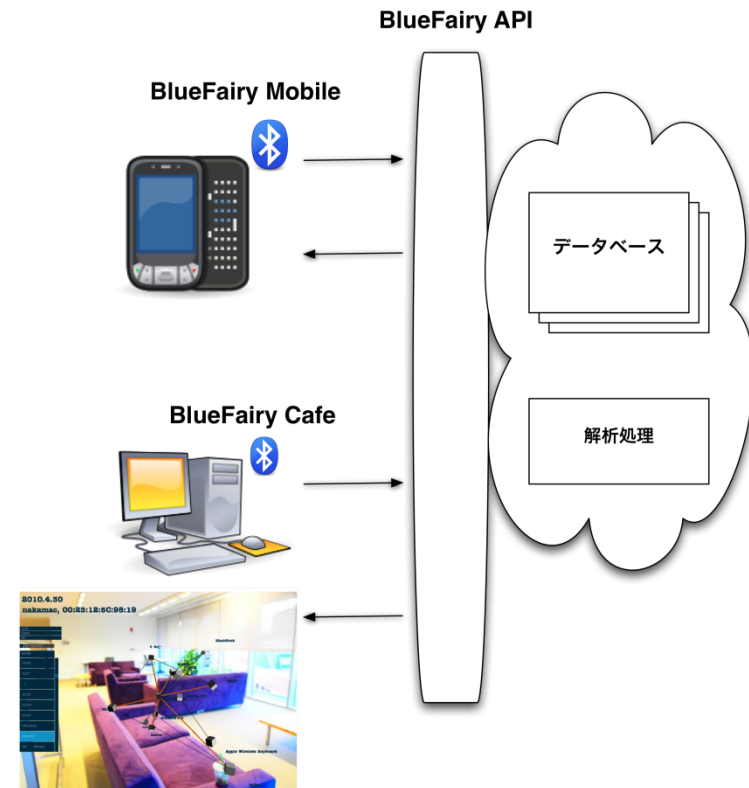
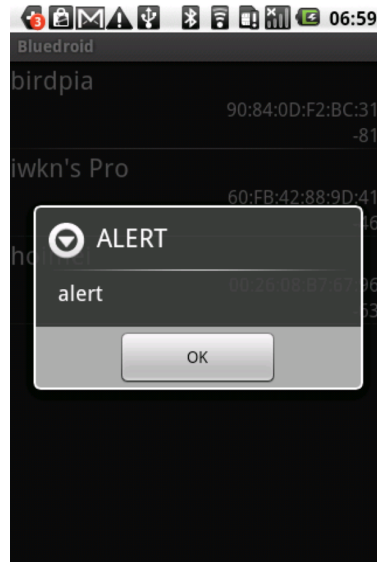


図2:開発システム概略図

下記サイトに、BlueFairyを活用するAPIやサンプルアプリケーションが公開されており。ダウンロードも可能である。

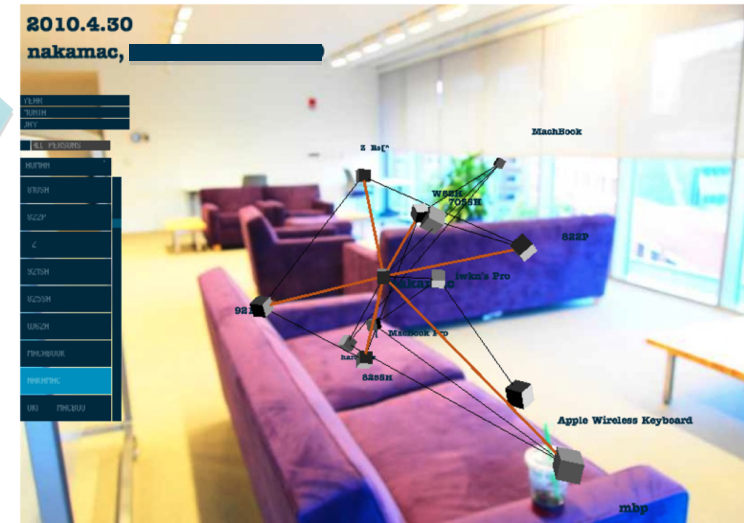
<http://blue-fairy.jp/>

2009年度未踏IT人材発掘・育成事業



■BlueFairy Cafe Relationship■

BlueFairy設置場所付近の人間関係を提示する。このサンプルアプリケーションは、多くの人が時間を共有する任意の場所での人間関係を、利用者や管理者に提示することを想定している。



■BlueFairy Mobile■

携帯電話を所有しているユーザ自身が誰の近くにいるのか、いち早く知らせしてくれる。ユーザが苦手な人が近づいたときに、警告し、不要な人間関係の衝突を防ぐ。

■BlueFairy Cafe visited Time■

BlueFairy設置場所付近に何時ごろに人がどの程度いたか提示する。例えばカフェの人ごみ具合や、職場での勤怠管理を、カフェ利用者や職場関係者や管理者に提示することを想定している。

